

平成30年度両立支援コーディネーター基礎研修追加開催のご案内

「治療と仕事の両立支援」は、病気を抱えながらも、働く意欲や能力のある労働者が、仕事を理由として治療の機会を逃すことなく、また、治療の必要性を理由に職業生活の継続を妨げられることなく、適切な治療を受けながら安心して生き生きと働き続けられる社会を目指す取り組みです。

現在、労働人口の約3人に1人が何らかの疾病を抱えながら働いており、病気の治療を理由に仕事を継続出来なく辞めざるを得なくなる方や、仕事を理由として必要な治療を断念する方が多数を占める状況にあります。

近年、治療技術のめざましい進歩により、「不治の病」は「長く付き合う病気」に変化し、仕事をしながら治療を続けることが可能な時代になりつつあります。治療と仕事の両立支援は、患者にとっては仕事は生きがいであり、会社にとっても継続的な人材確保等のメリットがあります。

患者・家族が治療と仕事の両立を図るためには、医療と職域間の連携が必要となり、企業側の産業医・衛生管理者・人事労務管理者等、医療現場の医師・MSW等と患者・家族の3者間の情報共有のための両立支援コーディネーターの企業・病院への配置が必要となります。

独立行政法人労働者健康安全機構では、両立支援コーディネーター基礎研修を実施しておりますが、参加希望者が多数になっていることから、全国5会場(熊本・仙台・香川・広島・名古屋)において、両立支援コーディネーター基礎研修が追加開催されることとなりましたので、この機会に受講して頂き、配置方よろしくようお願い申し上げます。

【受講者】

◆企業の産業医・衛生管理者・人事労務管理者等、

医療現場の医師・看護師・保健師・MSW・その他両立支援に携わる方等

【内容】

◆両立支援を進める上で必要な知識を付与する講義型研修

【講義内容】

- ①両立支援コーディネーターの必要性と役割
- ②コミュニケーション技術
- ③雇用現場における労働関係法令
- ④就労支援を支える社会資源(相談機関・福祉資源等)
- ⑤がん経験者による当事者談話
- ⑥各疾患分野における両立支援の特徴
- ⑦事例検討

【香川会場】

◆日時 平成30年12月2日日曜日
午前9時00分～午後17時30分

◆会場 サンポートホール高松

【広島会場】

◆日時 平成30年12月8日土曜日
午前8時45分～午後17時00分

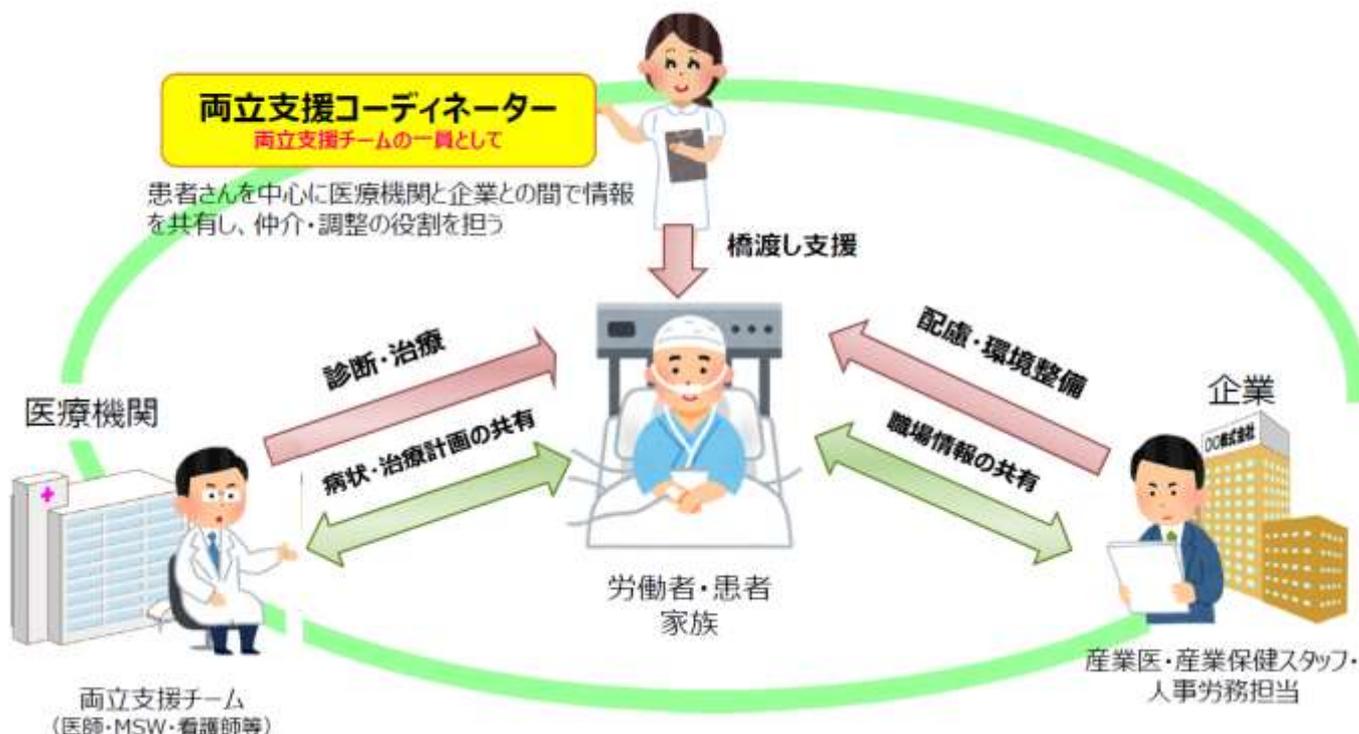
◆会場 ワークピア広島

受講料無料

◆募集開始日等詳細は、決定次第、独立行政法人労働者健康安全機構ホームページ上でお知らせします。

◆独立行政法人労働者健康安全機構 <https://www.johas.go.jp/>

治療と仕事の両立支援体制の確立



◆ メールアドレスを愛媛産業保健総合支援センターに御登録ください。

送信アドレス mail to : sanpo38@ehimes.johas.go.jp

産業保健情報(安全衛生関係の法令改正等を含む。)を「えひめ産保メールマガジン」、
「産業保健21」等でお届けいたします。 ※個人情報は、適正に管理させていただきます。

- 1 毎月1回「えひめ産保メールマガジン」の配信をしています。
- 2 情報誌「産業保健21」の送付 1月、4月、7月、10月の年4回送付します。
- 3 当センター開催のセミナーに参加できます。(ホームページより申込み可)
- 4 産業保健に関する書籍、センター内で実施したセミナーDVDのレンタルができます。

独立行政法人 労働者健康安全機構

愛媛産業保健総合支援センター

〒790-0011 松山市千舟町4丁目5番地4 (松山千舟454ビル 2階)

TEL 089-915-1911

FAX 089-915-1922

愛媛産保センターHPアドレス : <http://ehimes.johas.go.jp/>

※愛媛産保センターHPでも産業保健情報を発信していますので、是非、ご覧ください。